

管内信用金庫の平成 29 年 3 月期決算の概要

1. 損益の状況

- コア業務純益は、資金利益の減益等により、28 年 3 月期に比べ 19.6%の減益。
- 当期純利益は、コア業務純益の減益等により、28 年 3 月期に比べ 21.7%の減益。

(単位：億円)

	27 年 3 月期	28 年 3 月期	29 年 3 月期	前期比	増減率
業務粗利益	3,596	3,437	3,302	▲135	▲3.9%
資金利益	3,155	3,030	2,915	▲115	▲3.7%
役務取引等利益	163	166	155	▲10	▲6.4%
債券等関係損益	235	200	187	▲12	▲6.2%
経費 (▲)	▲2,706	▲2,636	▲2,631	4	0.1%
コア業務純益	654	601	483	▲118	▲19.6%
与信関係費用 (▲)	▲133	▲84	▲75	8	10.0%
株式等関係損益	117	118	84	▲34	▲29.0%
当期純利益	650	630	493	▲137	▲21.7%

(参考)

	27 年 3 月期	28 年 3 月期	29 年 3 月期
預金等 (末残)	27.6 兆円	28.6 兆円	29.3 兆円
貸出金 (末残)	13.7 兆円	14.0 兆円	14.3 兆円

預金等：預金＋譲渡性預金

2. 不良債権の状況

- 不良債権額は 28 年 3 月期に比べ減少。不良債権比率も 0.48 ポイント低下。

	27 年 3 月期	28 年 3 月期	29 年 3 月期
不良債権額	8,073 億円	7,477 億円	6,924 億円
不良債権比率	5.81%	5.27%	4.79%

3. 自己資本比率の状況

- 28 年 3 月期に比べ 0.37 ポイント低下。

	27 年 3 月期	28 年 3 月期	29 年 3 月期
自己資本比率	15.09%	14.96%	14.59%

(注 1) 集計対象は管内 38 信用金庫。(計数は単体ベース。)

(注 2) 経費、与信関係費用について、正の値は益を、負の値は損を表す。

(注 3) 前期比、増減率は、正の値が利益の押上げを、負の値が利益の押下げを表す。

(注 4) 計数は単位未満を切り捨てて表示しているため、前期比、増減率の計数が計算と一致していない場合がある。



【お問合せ先】

財務省 東海財務局 金融監督第二課

TEL : (052) 951-1774

管内信用組合の平成 29 年 3 月期決算の概要

1. 損益の状況

- コア業務純益は、経費が減少したものの、資金利益の減益等により、28 年 3 月期に比べ 15.2%の減益。
- 当期純利益は、コア業務純益が減益となったものの、与信関係費用の減少等により、黒字化。

(単位：億円)

	27 年 3 月期	28 年 3 月期	29 年 3 月期	前期比	増減率
業務粗利益	220	195	188	▲7	▲3.8%
資金利益	200	193	183	▲10	▲5.1%
役務取引等利益	▲5	▲5	▲6	▲0	▲4.0%
債券等関係損益	22	9	11	2	26.4%
経費 (▲)	▲152	▲149	▲144	4	2.8%
コア業務純益	45	37	32	▲5	▲15.2%
与信関係費用 (▲)	▲39	▲33	▲8	24	73.7%
株式等関係損益	2	0	3	3	3,736.8%
当期純利益	24	▲0	33	34	黒字化

(参考)

	27 年 3 月期	28 年 3 月期	29 年 3 月期
預金等 (末残)	1 兆 3,331 億円	1 兆 3,521 億円	1 兆 3,647 億円
貸出金 (末残)	6,567 億円	6,771 億円	6,929 億円

預金等：預金＋譲渡性預金

2. 不良債権の状況

- 不良債権額は 28 年 3 月期に比べ減少。不良債権比率も 0.48 ポイント低下。

	27 年 3 月期	28 年 3 月期	29 年 3 月期
不良債権額	700 億円	642 億円	625 億円
不良債権比率	10.61%	9.45%	8.97%

3. 自己資本比率の状況

- 28 年 3 月期に比べ 0.19 ポイント上昇。

	27 年 3 月期	28 年 3 月期	29 年 3 月期
自己資本比率	12.29%	12.75%	12.94%

- (注 1) 集計対象は管内 15 信用組合。(計数は単体ベース。)
 (注 2) 経費、与信関係費用について、正の値は益を、負の値は損を表す。
 (注 3) 前期比、増減率は、正の値が利益の押上げを、負の値が利益の押下げを表す。
 (注 4) 計数は単位未満を切り捨てて表示しているため、前期比、増減率の計数が計算と一致していない場合がある。

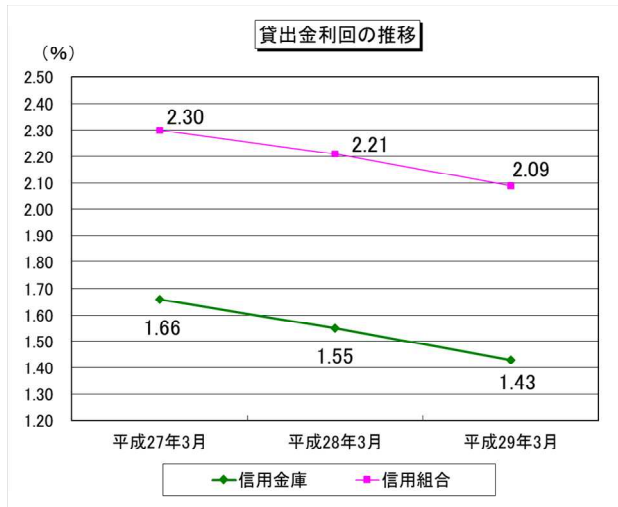


【お問合せ先】

財務省 東海財務局 金融監督第三課
TEL : (052) 951-1775

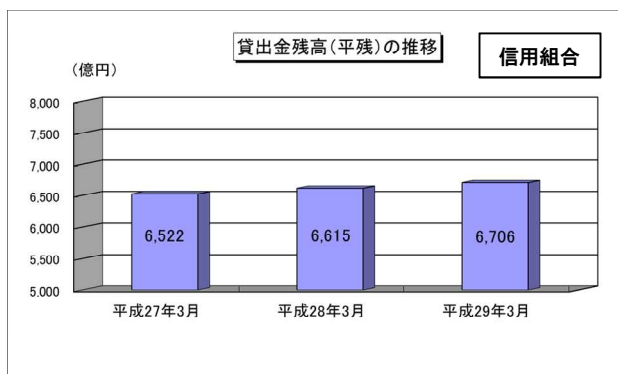
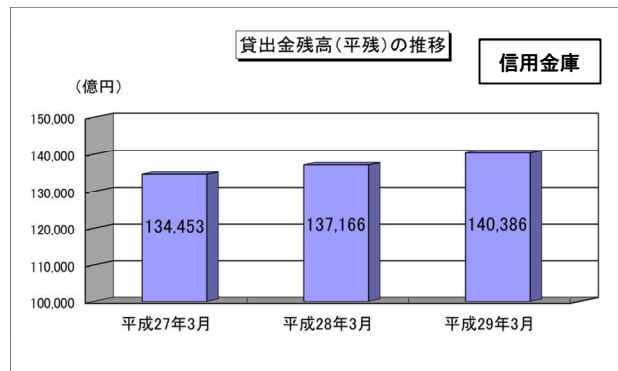
貸出金利回及び残高の状況

貸出金利回の推移



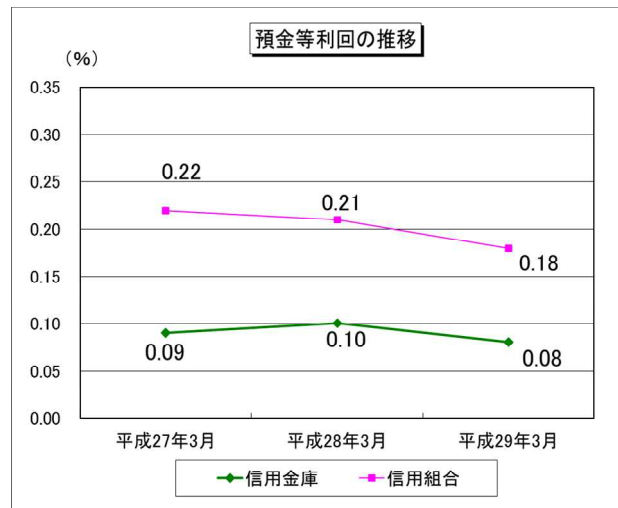
(注) 貸出金利回(%) = (貸付金利息 + 手形割引料) ÷ 貸出金(平残) × 100

貸出金残高(平残)の推移



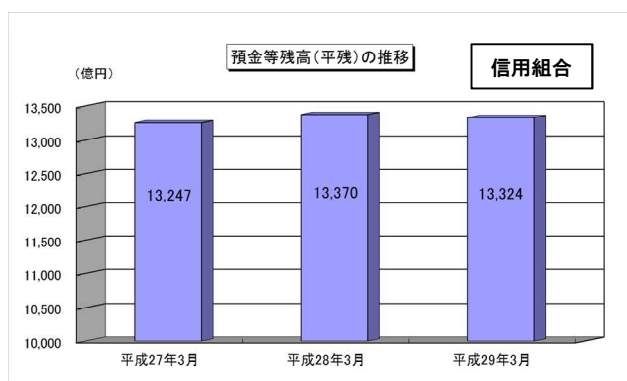
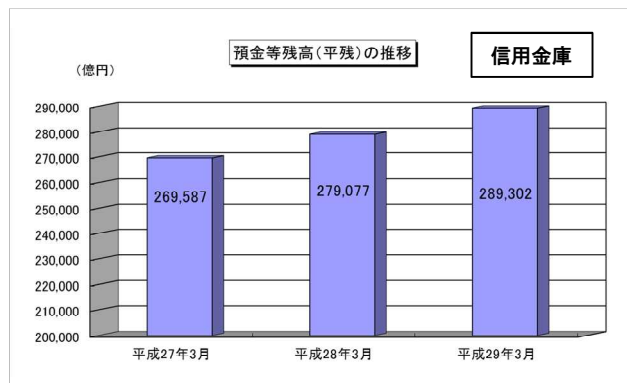
預金等利回及び残高の状況

預金等利回の推移



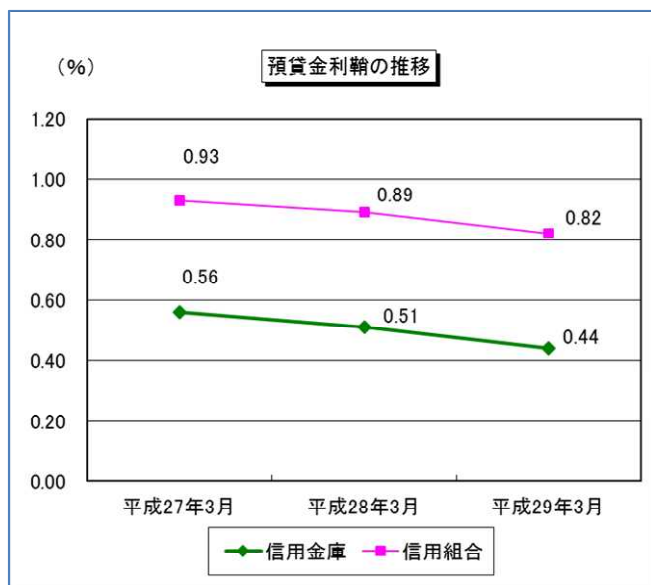
(注) 預金等 = 預金 + 譲渡性預金
 預金等利回(%) = (預金利息 + 譲渡性預金利息) ÷ 預金等(平残) × 100

預金等残高(平残)の推移



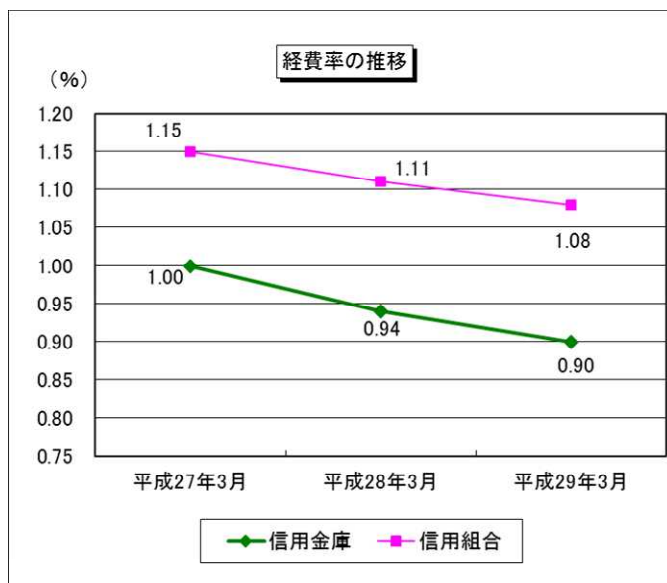
預貸金利鞘及び経費率の状況

預貸金利鞘の推移



(注) 預貸金利鞘(%) = 貸出金利回(%) - 預金債権等原価(%)
 預金債権等原価(%) = (預金等利息 + 経費) ÷ 預金等(平残) × 100

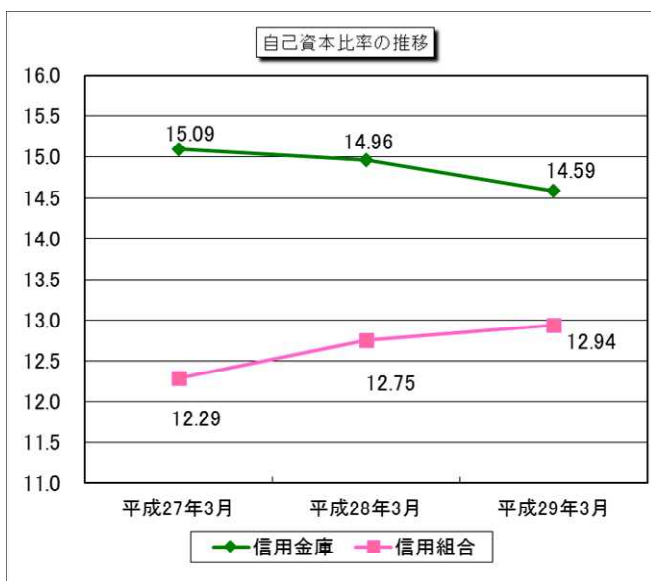
経費率の推移



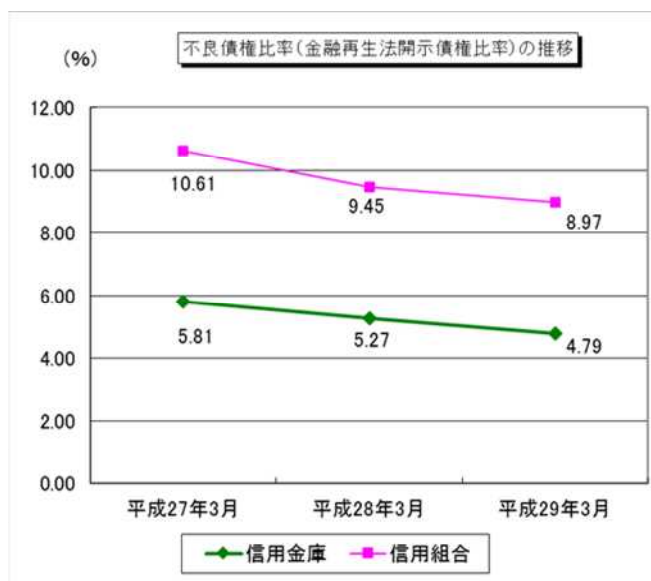
(注) 経費率(%) = 経費 ÷ 預金等(平残) × 100

自己資本比率及び不良債権比率の状況

自己資本比率の推移



不良債権比率の推移



※ 各計数は、各金融機関からの報告計数(単体ベース)を集計したものであるが、暫定の集計値に基づくものであり、今後変動があり得る。
 ※ 各計数の比率は加重平均。端数整理は、単位未満切捨てで処理。端数整理後の計数により計算している項目もある。